

Table with columns: 事務事業名 (幼稚園総務管理事業), 所属部 (子ども政策局), 所属課 (子ども政策課), 政策名, 施策名, 担当者名, 電話番号, 基本事業名, 目的, 意図, 予算科目, 会計, 款, 大事業, 大事業名, 中事業, 中事業名.

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

Table for (1) 事業概要 including ① 事業期間 (単年度のみ, 単年度繰返), ② 事業内容 (幼稚園運営のための維持管理を行う), ③ 対象 (誰、何を対象にしているのか), ④ 意図 (対象がどのような状態になるのか).

(2) 事務事業の手段・指標

Table for (2) 事務事業の手段・指標 including ① 主な活動 (R2年度実績, R3年度計画), ② 活動指標 (幼稚園数, 保育料現年分調定額, etc.), ③ 対象指標 (幼児数, 教職員数), ④ 成果指標 (園児1人当たりの維持費, etc.).

(3) 事務事業の目的・指標

Table for (3) 事務事業の目的・指標 including ① 対象 (誰、何を対象にしているのか), ② 意図 (対象がどのような状態になるのか), ③ 対象指標 (幼児数, 教職員数), ④ 成果指標 (園児1人当たりの維持費, etc.).

(4) 事務事業のコスト

Table for (4) 事務事業のコスト including ① 事業費の内訳 (2年度決算), ② コストの推移 (国庫支出金, 県支出金, etc.), ③ 人件費 (正規職員従事人数, 延べ業務時間).

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table for (5) 事務事業の環境変化、住民意見等 including ① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況), ② 改革改善の経緯, ③ 関係者からの意見・要望.

**2 事後評価【SEE】**

A 目的 妥当性	<b>① 政策体系との整合性</b> この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている    *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	<b>② 公共関与の妥当性</b> なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である    *余地がある場合⇒	
	<b>③ 対象・意図の妥当性</b> 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である    *余地がある場合⇒	
B 有効性	<b>④ 成果の向上余地</b> 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない    理由 市立幼稚園の総務管理に係るコストであり、必要な経費である。	
	<b>⑤ 廃止・休止の成果への影響</b> この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有    理由 幼稚園運営ができなくなる。また、正規職員が不足している現状で、この事業を廃止すると、幼稚園の運営が困難になる。	
	<b>⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性</b> 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある    *ある場合⇒(具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない    理由 幼稚園運営のためのものである。	
C 効率性	<b>⑦ 事業費の削減余地</b> 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない    理由 事業運営に必要な最小限の経費であり、削減の余地はない。	
	<b>⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地</b> 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない    理由 限られた人員及び最低限の業務時間で対応している。	
D 公平性	<b>⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地</b> 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である    理由 幼稚園の運営のための維持管理であり公平である。	
評価 の 総 括	<b>① 1次評価者としての評価結果</b> A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<b>② 1次評価結果の総括(根拠と理由)</b> ・保育ニーズに対応する認定こども園化及び預かり保育のサービスを整え一定の保育の受け皿とすることができた。幼稚園及び幼稚園型こども園を利用したいと考える保護者の利用希望に応えるため、引き続き適切な管理を行なう必要がある。

**3 今後の方向性【PLAN】**

<b>① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<b>② 改革・改善による期待成果</b> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">           廃止・休止の場合は記入不要。            コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。         </p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
・園児が安全・安心に過ごせるよう必要な人員配置と施設管理を行ない、適切な教育・保育の環境を提供をする必要がある。 ・休園中の西日登・鍋山幼稚園は、今後の対応について地元との協議を重ねる。																						